

令和7年第5回定例会

議案説明資料

提出課：長寿支援課

議案番号		68		令和7年度大山町一般会計補正予算(第2号)					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)		
款	15 民生費		項	5 社会福祉費		目	3 老人福祉費		
事業番号		85		事業名		老人福祉費(一般)			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		介護保険被保険者				総合計画における位置づけ		
							16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		介護保険被保険者に対し適切な介護サービスを提供し住みよい暮らしを提供する				根拠法令・要綱等		
							介護保険法		
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
380,448		390		0	0	0	0	390	
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳			
【補正理由】 令和7年度介護特会の運動教室委託料の増額補正に伴い、一般会計からの繰出金の調整を行う。 ・介護特会繰出金(地域支援事業・介護予防事業分) 390千円						27 繰出金 01 繰出金 介護特会繰出金(介護予防事業分) 390千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)									
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額		補正額		補助率等	
—		—		—		—		—	

令和7年第5回定例会

議案説明資料

提出課：長寿支援課

議案番号		68		令和7年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	15 民生費		項	5 社会福祉費		目	3 老人福祉費	
事業番号		88		事業名		長寿祝金		
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		100歳及び88歳を迎えられる方				総合計画における位置づけ	
							16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		多年にわたり社会に貢献してこられた高齢者に対し、その長寿を祝福するとともに高齢者の福祉の増進に寄与することを目的とする。				根拠法令・要綱等	
							老人福祉法 大山町敬老祝金贈呈要綱	
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0		993						993
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳		
【事業の概要】 100歳(百寿) 商品券2万円を贈呈 (11名) 88歳(米寿) 商品券5千円を贈呈 (135名) 国より百寿の方には祝状、銀杯の贈呈があり、併せて町より2万円の商品券を贈呈する。 町独自では米寿の方に5千円の商品券と併せて祝詞を贈呈する。						7-2記念品等 895千円 20,000円×11名 5,000円×135名		
						10-1消耗品費 10千円 のし袋10円×146名 1,460円 賞状用紙 7,632円		
						11-1通信運搬費 88千円 レターパックプラス600円×120名 ゆうパック1,010円×10名 返信用 136円×40		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額		補正額		補助率等

令和7年第5回定例会

議案説明資料

提出課：長寿支援課

議案番号		68	令和7年度大山町一般会計補正予算(第2号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業番号		1471		事業名	高齢者補聴器購入費助成事業補助金			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		聴力機能の低下により日常生活に支障がある65歳以上の高齢者			総合計画における位置づけ		
						16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		補聴器本体等の購入費の一部を助成し、閉じこもり、認知機能の低下等を防ぐとともに、積極的な社会参加及び地域交流を支援する。			根拠法令・要綱等		
						大山町高齢者補聴器購入費助成事業実施要綱		
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0		900				900		0
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳		
【事業概要】 聴力機能の低下により日常生活に支障がある高齢者に対し、補聴器本体及び付属品等を含む購入費の一部を助成することで、閉じこもりや認知機能の低下等を防ぐとともに、積極的な社会参加及び地域交流を支援する。 65歳以上で専門医の診断、認定補聴器専門店での購入を条件とする。 購入費の1/2、30,000円を上限とする。						18 負担金補助及び交付金 @30,000円×30人 900千円		
【財源内訳】地方債900千円 過疎債ソフト 900千円 (10/10)								
【過年度の交付実績】								
年度	件数	交付額						
R4	9	270,000円						
R5	30	900,000円						
R6	29	865,500円						
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節			説明名称		補正前の額	補正額	補助率等	
90-5-10-27-2			過疎対策事業債ソフト事業分		0	900	10/10	

令和7年第5回定例会

議案説明資料

提出課：長寿支援課

議案番号		68	令和7年度大山町一般会計補正予算(第2号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目 9 重層的支援体制整備事業費
事業番号		1600	事業名		重層的支援体制整備事業(相談支援)	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		介護保険被保険者			総合計画における位置づけ
						16 困った時に困ったと言いつける関係性をつくる
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		介護保険被保険者に対し適切な介護サービスを提供し住みよい暮らしを提供する			根拠法令・要綱等
						介護保険法
補正前		今回補正額	今回補正額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
32,847		3,165	1,219	609	0	728 609
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳	
【補正理由】 地域包括支援センターの職員人件費について、今後の支給見込みによる補正をおこなうもの。					2 給料	
					2一般職給料	1,550千円
					3 職員手当等	
					3 住居手当	350千円
					4 通勤手当	205千円
					10 期末手当	300千円
					11 勤勉手当	150千円
					15 退職手当負担金	250千円
					4 共済費	
					1 共済組合負担金	350千円
					2 互助会負担金	10千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節			説明名称		補正前の額	補正額 補助率等
55-10-15-5-1			重層的支援体制整備事業交付金(国)		12,554	1,219 38.5%
60-10-15-5-1			重層的支援体制整備事業交付金(県)		6,277	609 19.25%
75-5-15-1-1			介護保険事業繰入金(包括支援センター運営分)		7,499	728 100%
85-25-5-15-15			介護予防支援サービス計画費		240	0 100%